

2019年5月28日

各位

会社名 SOMPOホールディングス株式会社
代表者名 グループCEO 代表取締役社長 櫻田 謙悟
(コード：8630 東証第1部)

SOMPOホールディングス現中期経営計画の後半計画（2019～2020年度）における グループ経営目標の策定に関するお知らせ

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO代表取締役社長：櫻田 謙悟、以下「当社」）は、2016年5月26日付で「中期経営計画（2016～2020年度）」を策定・公表しておりますが、その後の環境変化、事業ポートフォリオの拡大および業績の進捗等をふまえ、中期経営計画の後半計画（2019～2020年度）のグループ経営目標を策定いたしましたので、お知らせします。

【中期経営計画の後半計画 グループ経営目標】

当社は、現中期経営計画の前半計画において、将来の急激な環境変化を見据え、レジリエントなグループへ質的に進化するため、『安心・安全・健康のテーマパーク』の構築に向けた基盤づくりを着実に実現してきました。

2019年度からの後半計画では、外部環境（大規模自然災害、デジタル技術浸透など）の変化スピードの増加等に打ち勝つため、前半期間で構築した基盤に基づき、質的進化をさらに加速していきます。

（指標）	2019年度目標	2020年度目標
修正連結利益	1,850億円	2,050～2,150億円程度
修正連結ROE	7.5%	8%程度

以上

SOMPOホールディングスは、国内損害保険事業、海外保険事業、国内生命保険事業、介護・ヘルスケア事業といった各部門の魅力を徹底的に高めると同時に、新たな事業機会の探求、当社グループ内の事業間連携やデジタル技術を活用したお客さまサービスの拡充などの取り組みを通じて、常に変わりゆくお客様のニーズに応え、グループのポートフォリオを質的に進化し続けていくことで、社会的課題を解決していくとともに、お客さまの幸せな人生をひとつなぎで支えていく『安心・安全・健康のテーマパーク』という将来的に目指す姿の実現に向けて着実に取り組んでいきます。

<参考>修正連結利益等の定義

		計算方法
事業部門別修正利益 ※1	国内損保事業※2	当期純利益 + 異常危険準備金繰入額等(税引後) + 価格変動準備金繰入額(税引後) - 有価証券の売却損益・評価損(税引後)
	海外保険事業	当期純利益(主な非連結子会社含む) なお、SompoインターナショナルのみOperating Income※4
	国内生保事業	当期純利益 + 危険準備金繰入額(税引後) + 価格変動準備金繰入額(税引後) + 責任準備金補正(税引後) + 新契約費繰延(税引後) - 新契約費償却(税引後)
	介護・ヘルスケア事業等※3	当期純利益
修正連結利益		事業部門別修正利益の合計
修正連結純資産		連結純資産(除く国内生保事業純資産) + 国内損保事業異常危険準備金(税引後) + 国内損保事業価格変動準備金(税引後) + 国内生保事業修正純資産※5
修正連結ROE		修正連結利益 ÷ 修正連結純資産 (分母は期首・期末の平均残高)

※1 事業部門別修正利益は、一過性の損益または子会社配当等の特殊要因を除く。

※2 損害保険ジャパン日本興亜株式会社、セゾン自動車火災保険株式会社、そんぽ24損害保険株式会社、損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社、損保ジャパン日本興亜DC証券株式会社、SOMPOリスクマネジメント株式会社、Myurance株式会社、DeNA SOMPO Mobility株式会社およびDeNA SOMPO Carlife株式会社の合計

※3 SOMPOケア株式会社、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社、株式会社プライムアシスタンス、SOMPOワランティ株式会社、株式会社フレッシュハウスおよびSOMPOヘルスサポート株式会社の合計

※4 Sompo Internationalの修正利益は一過性の変動要素を除いたOperating Income (=当期純利益 - 為替損益 - 有価証券売却・評価損益 - 減損損失など) で定義

※5 国内生命保険事業修正純資産 = 国内生命保険事業純資産(日本会計基準) + 危険準備金(税引後) + 価格変動準備金(税引後) + 責任準備金補正(税引後) + 未償却新契約費(税引後)